

未来への地図

全12回-③

コンクリートの長寿命化

劣化現象への対策①

混和材料の必要性

コンクリート構造物の長寿命化は、フレックシブルコンクリート時に於ける良好な品質状態と硬化後においてもその性能を堅持できる品質であることが必要条件となります。

近年、コンクリートの骨材は、自然骨材の枯渇などによって海砂・砕砂・砕石へと主体が変わり、使用材料の品質低下等によってコ



(株)ゼロテクノ

代表取締役 岡田 秀敏

課題となっています。国土交通省は、16年度から現場での受取検査時に、コンクリートの単位水量を確認することを受注者に義務付けする。重要なコンクリート構造物における品質確保の対応措置が実施されて

材に起因するアルカリ骨材反応などがあり、これらの劣化現象は水量と大きく関係していることから水量管理ではその発生を抑制することはできません。また、これらの劣化現象は、硬化コンクリートに起因するアルカリ骨材反応などがあり、影響して発生するものなです。であれば、単位水量管理を乾燥収縮ひび割れの発生や空隙率を低減させるための施策として用い、アルカリ骨材反応抑制策

クリートをより密実なものにする混和材料はコンクリート構造物の長寿命化には不可欠な材料と言えるでしょう。これら混和材料の研究は多くの研究者により進められ、コンクリートの水和熱を下げる

劣化要因と対策(単位水量管理及び混和材料の必要性)			
代表的な劣化現象	劣化現象項目	現象原因等	対策等
温度ひび割れ	セメント	セメントの水和熱	セメントの水和反応抑制・セメント量・混和材で対応
乾燥収縮ひび割れ	単位水量	乾燥収縮(水分量)	単位水量低減・セメント量・混和材で対応
アルカリ骨材反応	セメント	アルカリ量・水分供給反応性骨材等	アルカリ反応抑制・アルカリ量低減・密実性(混和材)
炭酸化現象等	単位水量	アルカリ量・空隙率(浸透性)	劣化因子の浸透抑制・密実性(混和材で対応)
水セメント比	単位水量	コンクリート強度	単位水量管理・W/B粉体量(混和材で対応)
コンクリート流動性	単位水量	単位水量・骨材・粉体量等	流動性・単位水量管理・粉体量(混和材で対応)
コンクリート均一性	単位水量	材料分離・単位水量	分離抵抗性・単位水量管理・粉体量(混和材で対応)

※コンクリート構造物の劣化現象抑制には単位水量管理と混和材の使用が不可欠

墜落・転落災害

第11次労働災害防止計画骨子案まとめ

防止対策の強化

厚生労働省は、20年度から24年度までの5カ年を計画期間とする第11次労働災害防止計画の骨子案を固め、22日の労働政策審議会安全衛生分科会に示した。リスクアセスメントの普及促進、重大災害を着実に減少させるた

骨子案では、「労働災害全体を削減するためのリスク低減対策とともに、重篤な災害が多発している作業・設備等に対する個別対策の充実・強化が重要な課題」とする。基本となる考え方を明確化。今後、この方針に沿って、計画全体と重点対策の数値目標を具体化していく。

重点対策として、▽リスクアセスメントの普及促進▽重大災害の減少に向けた個別対策の充実・

再募集を開始

九地整

国土交通省九州地方整備局は、公共工事の新技术活用促進にあたって、再募集する。期間は12月26日まで。

技術の精度向上に係るファイルド提案型技術を再募集する。期間は12月26日まで。



今後の県政について知事と率直な意見交換を行うが、鹿児島市の県庁講堂で始まった。会では、11月1日までの4日間、社会資本整備や農林水産業、環境・景観など5つの分野ごとに12人の業界関係者を招き、それぞれ課題・問題点について意見を交わしていく。初日の29日は、農林水産業と医療・福祉について活発な意見を交わした。このうち、農林水産業の分野では、食の安全・安心の

厚労省

め個別対策の充実・強化などを重点対策に位置付けた上で、建設業対策として、墜落・転落災害防止対策の強化などを提示。早ければ12月中旬に計画案をまとめ、20年3月までに本計画を公表する。

協働のシステム確立を

「分野別知事と語る会」スタート

今後の県政について知事と率直な意見交換を行うが、鹿児島市の県庁講堂で始まった。会では、11月1日までの4日間、社会資本整備や農林水産業、環境・景観など5つの分野ごとに12人の業界関係者を招き、それぞれ課題・問題点について意見を交わしていく。初日の29日は、農林水産業と医療・福祉について活発な意見を交わした。このうち、農林水産業の分野では、食の安全・安心の

九州7県の建設情報をネットワークで結ぶウェブ九州誕生!!

◆Web九州

福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島九州7地区の情報を網羅する入札情報配信サービス

◆Web福岡

福岡県内の国・県・市町村の建設関連の情報を網羅する建設ネット

無料体験キャンペーン実施中!!

kyusyu@web-kyusyu.com



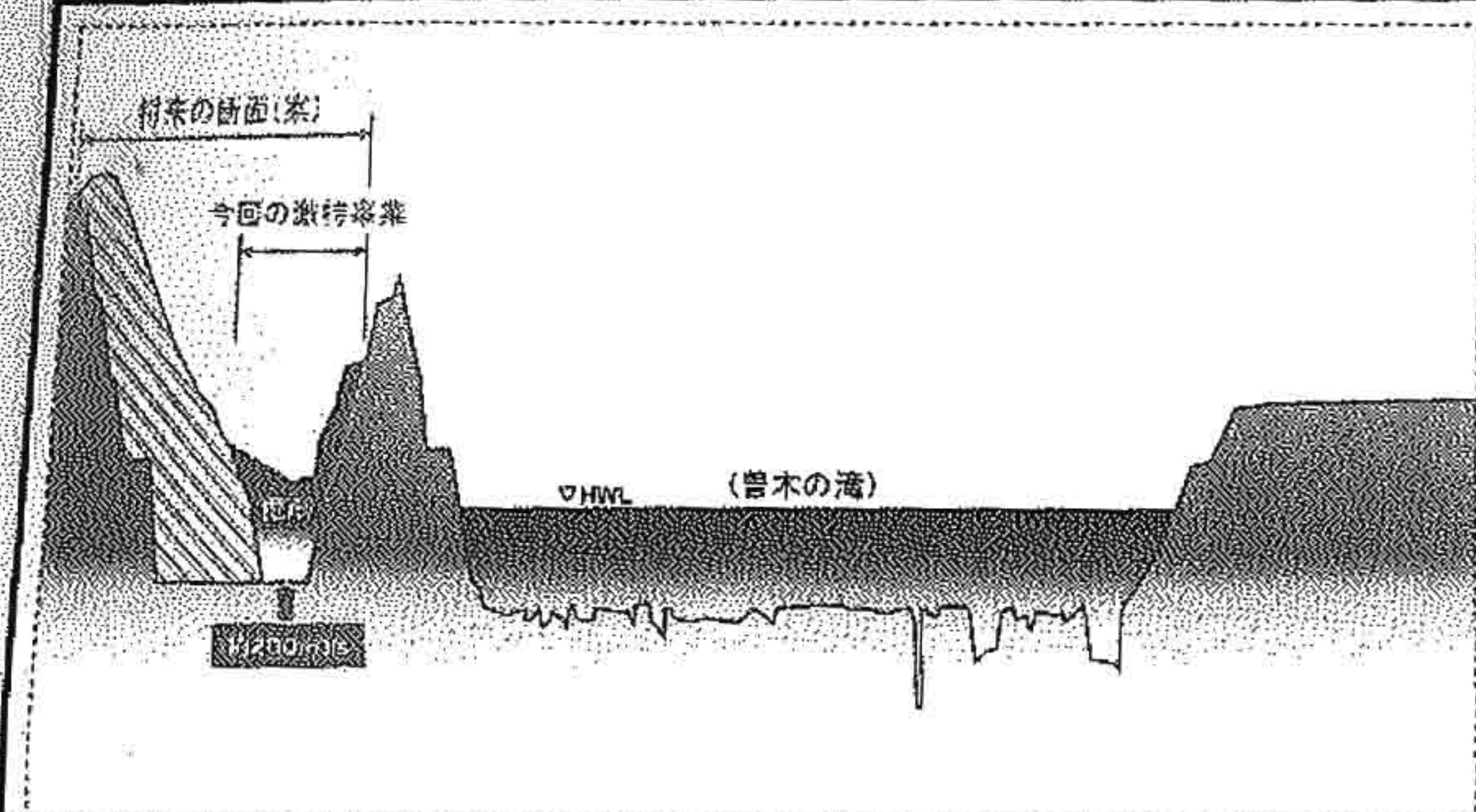
株式会社ウェブ九州

〒812-0017 福岡市博多区美野島3丁目17-1
TEL 092(414)0160・FAX 092(414)0161
URL: http://www.web-kyusyu.com

自民党調査会に提示

国交省、200年住宅実現へ

無料体験実施中



曾木の滝分水路整備イメージ

九州地方整備局川内川河川事務所は10月31日、大口市の大口元気こころ館で第2回曾木の滝分水路景観検討協議会を開いた。加治屋義信所長

は「分水路に新たな価値を見出すため専門家の意見を考慮し今後の検討を進める」と見通しを述べた。

曾木の滝分水路は、施工延長が約700m。幅が激特事業で約20mを開削し200m/秒に対応。

19年度内にまとめ、20年度初めには測量設計調査等を委託し、年度内の着手を目指す。

同会は、小林一郎熊本大学教授(座長)や島谷幸宏九州大学大学院教授、地域代表者で組織。まず、前回質問事項の整理等を行い、分水路がアユの産卵場へ直接的な影響はないものと思えるが今後、漁協組合等の協力を得て産卵場や生息状況の調査を実施するとした。

事務局からは、1次案予想図が示され、各ポイントからの景観で、委員からは「第一に安全を確保する必要がある」、「曾木の滝大橋(斜張橋)がらが一番のポイントとなる」、「分水路整備で景観のグッドデザイン賞を目指す」、「地域の新たな観光資源として創出した」、「分水路掘削出来る中洲に新たな息吹を吹き込みたい」、「分水路に水量を分岐した場合に曾木の滝の流量が気になり」、「激特時と完成断面時での環境変化を最小限に」、「現橋の活用も今後の課題」などの意見が出た。

本紙ではきょう1日から、新コーナー「鹿児島市 都市計画に関する許可制度」の連載を開始する。掲載は、毎週火、木、土曜日号2面。

着実に発展を遂げる鹿児島市でも、少子高齢化の進行など都市を取り巻く情勢が大きく変化している。今回、鹿児島市土地利用調整課の協力のもと、さまざまな見直しが進む「都市計画に関する許可制度」を紹介する。連載を通じて、制度の普及啓発を図り、鹿児島市の良好なまちづくりに貢献したい。

きょうから連載開始
鹿児島市
都市計画に関する許可制度

曾木の滝分水路で景観検討

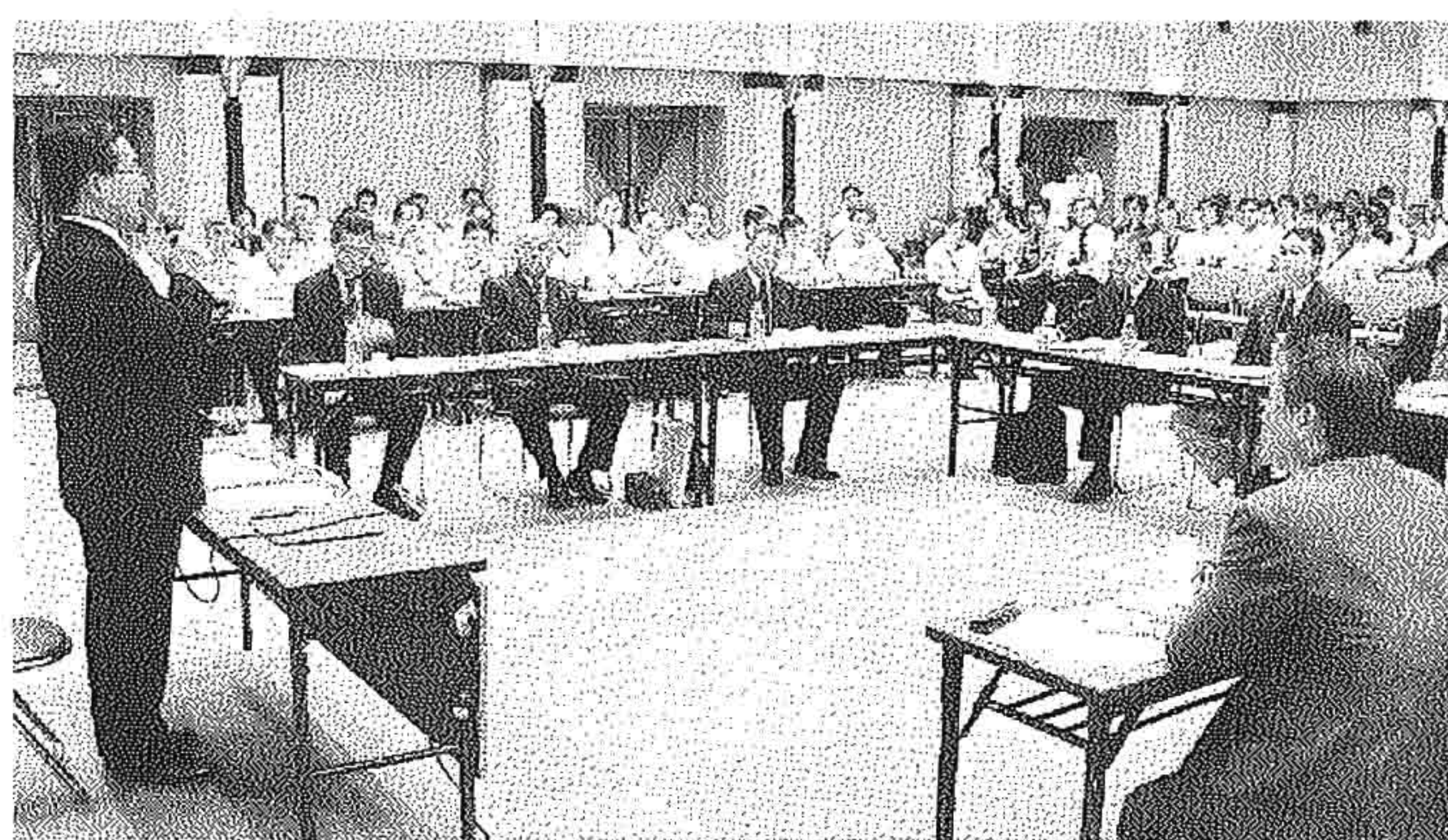
来年度早々に測量設計

JR鹿児島中央駅西口地区開発

シンボリックなビル建設を

今後の県政について知事と率直な意見交換を行う「分野別知事と語る会」が10月31日、鹿児島市の県庁で開かれた。「社会資本整備の在り方」をテーマに伊藤祐一郎県知事と、関係団体の代表者や有識者ら10人が、地域の現状や直面する課題など含め意見交換。伊藤知事は、出席者から寄せられた意見・提言を踏まえ、インフラ整備に対する自身の考え方・方向性を示した。

谷山地区 一体的な整備必要



活発な意見を交換した会合＝鹿児島市の県庁で

県土木部監理用地課は10月30日、「19年度建設工事および建築工事指定統計調査関係者に対する表彰」の受賞者を発表し、申告義務者の部で(株)峰山建設(峰山恵一社長、

喜界町)が国土交通大臣表彰、地方公共団体の部で県鹿児島地域振興局建設が総合政策局情報管理部長表彰を受ける。

同表彰は、建設工事統計調査等の実施に関して、その功績が顕著な団体・個人を表彰することにより、統計調査事務の能率増進等を図るのが目的。なお受賞者には、11月1日に富山市で開かれる「第58回全国統計大会」で感謝状が贈られる予定。

国交省大臣表彰 峰山建設が受賞

建設工事等指定統計調査関係者

は、「議会などとも十分に相談の上、可能かどうか調査する段階にきている」と回答。鹿児島県立学校の発注方式に関しては「PFIがベストとは考えていないが、提案された割賦方式は県としては考えられない」と、現段階での見解を述べた。

また、谷山地区の渋滞状況を踏まえ、「南北幹線道路と臨港道路は一体的に整備する必要がある。木材港はマリーナとして整備する計画もある」と答えた。今後、港の景観・活性化も含め、もう少し海と親しめるように整備を工夫する必要がある。

きょう1日は「鹿児島市の教育・文化」をテーマに、意見交換が行われる。

分野別知事と語る会・社会資本整備

社会保険労務士法人 ヒューマンサポート
行政書士法人 ヒューマンサポート
合併により新法人設立 旧永茂商事事務所 旧坂元利郎事務所
TEL 256-16166
鹿児島市真砂町10-13 (県庁近く)

は、「議会などとも十分に相談の上、可能かどうか調査する段階にきている」と回答。鹿児島県立学校の発注方式に関しては「PFIがベストとは考えていないが、提案された割賦方式は県としては考えられない」と、現段階での見解を述べた。

また、谷山地区の渋滞状況を踏まえ、「南北幹線道路と臨港道路は一体的に整備する必要がある。木材港はマリーナとして整備する計画もある」と答えた。今後、港の景観・活性化も含め、もう少し海と親しめるように整備を工夫する必要がある。

きょう1日は「鹿児島市の教育・文化」をテーマに、意見交換が行われる。

今以上に緊密な連携を
伊藤知事は、「これから行政を進めるにあたり、公共と民間が協働でいかにして地域社会を形成していくか。今までの以上に緊密な連携を図る必要がある」とし、真に必要とされる社会資本整備に向け、今回の意見・提言を広く活用していきたいと述べた。

安心、信頼できる電子入札用ICカードなら、日本全国「よんでん電子入札対応認証サービス」

●ICカード価格(有効期間2年1ヶ月(761日))
19,950円/枚

●ICカードリーダー
6,825円/台

いま資料請求いただくと、よくわかる「電子入札準備」ガイドブックプレゼント中!

TEL 0120-944-075 (全国通話料無料)
(URL) <http://www.yonden.co.jp/business/ninsho/>

富士電通(株) TEL 099-224-7021
◆お客さまの身近で、お申込み・パソコン訪問サポート◆

PENTAX 光波距離計
簡単で軽快な操作を実現

防水タイプ
本体メモリ搭載

期間特価
一式(プリズム・三脚付)
750,000円

5年 月額リース
約15,000円

別途レンタル機も
有ります

大隅地区
JSIMA認定サービス店

さらに価格もご相談に応じます

有限会社 大隅測機
鹿児島市寿4-15
TEL 0994-44-1111
FAX 0994-44-1112